

自閉症スペクトラム トピックセミナー in 旭川

今年度のセミナーのテーマは「『自分らしく』を探る、支える～強度行動障害支援の現在地」としました。様々な支援を必要とされる当事者に対し、私たちはどのように本人を知り、支援を行うために何を共有し関わるべきなのか。また、支援を行う上でのシステムや関係する機関などについて最新情報を整理したいと考えます。

基調講演には、北海道における強度行動障害のある方の支援体制の構築にご尽力されてきた社会福祉法人侑愛会副理事長 中野伊知郎氏にご登壇いただきます。

事例報告では札幌市の自閉症・発達障がい者支援センターおがるセンター長 坂井翔一氏から発達障害者支援センターの役割を始め現在までの活動を、北海道発達障害者地域支援マネジャーの榎本太輔氏からは発達障害者地域支援マネジャーの役割とコンサルテーションを行った事例について話を伺い、両者の報告を通じて理解を深めたいと考えています。また、コンサルテーションを受けた側である希望ヶ丘学園の亀井裕美子氏からも話を伺います。

多くのみなさんの参加をお待ちしております。

➤日 時 令和 8年10月24日(土) 10:00～16:00

➤会 場 旭川市障害者福祉センター おびった

旭川市宮前1条3丁目3番7号 Tel0166-45-0750

➤定 員 100名 参加費無料 申込締切 令和8年10月2日(金)

➤主 催 旭 川 市

➤実施主体 社会福祉法人 北海道療育園
障害者支援施設 つつじの里

プログラム

10:00	開催挨拶・オリエンテーション
10:30	基調講演：「強度行動障害支援の現在地～標準的支援を地域の共通基盤に～」 社会福祉法人 侑愛会 副理事長 福祉型障害児入所施設 おしま学園 施設長 中野 伊知郎 氏
12:00	昼 休 憩
13:00	事例報告 報告①： 発達障害者支援センターの役割と関係機関との連携の実際 社会福祉法人 はるにれの里 札幌市自閉症・発達障がい支援センター おがる センター長 坂井 翔一 氏 発達障害者支援センター(北海道2か所、札幌市1か所)とはどのような役割を担っているのか。 また、各機関から受けた相談などに対してどのような支援を行っているのか、札幌市の指定を受けて事業を担っている発達障害者支援センターの活動を知る
14:00	報告②： 発達障害者地域支援マネジャーの役割とコンサルテーションの実際 社会福祉法人 侑愛会 北海道発達障害者支援センター あおいそら 北海道発達障害者地域支援マネジャー 榎本 太輔 氏 社会福祉法人 函館緑風会 指定障害者支援施設 希望ヶ丘学園 支援課長 亀谷 裕美子 氏 北海道では令和7年度より道内4圏域に配置された発達障害者地域支援マネジャー(札幌市は平成29年度から)はどのような役割を持ち、支援を行っているのか。コンサルテーションの実例を通じて、関わった双方からの報告を行う
15:20	休 憩
15:30	質疑応答 アドバイザー： ハローENJOY研修所 所長 寺尾 孝士 氏
16:00	閉 会

【 お申し込み方法 】

※ 入力フォームによるお申し込み

右のQRコードか下記URLからの入力フォームに情報を入力して送信してください

URL⇒ <https://x.gd/5EV7Y>



※ E-mailによるお申し込み

下記のセミナー専用メールアドレスに件名を「令和8年度自閉症スペクトラムトピックセミナー申込」として、本文に「メールアドレス」、「お名前」、「所属団体等」、「電話番号」を記載して送信してください

E-mail⇒ topic@hokuryo.or.jp

問い合わせ先

社会福祉法人北海道療育園 障害者支援施設つつじの里

支援課 吉田、篠原

E-mail topic@hokuryo.or.jp TEL 0166-52-2013

FAX 0166-52-2064